

ゲームが終了したら

①「しょうごう(称号)カード」

◆ゲームでつかうカードのほかに、「**しょうごうカード**」があります。◆LSを完成させたプレイヤーの前(まえ)には、その中から「1ばんのり」のカードをあきます。

「かんたんルール」では、「1ばんのり」のプレイヤーがかちです。



-8-

ランドスケープを とことん あじわう

◆「かかわり」でできた世界

生きものたちは、人もふくめて、ふかくかかわりながら生きています。

自然界(しぜんかい)では、食物連鎖(しょくもつれんさ)という、「**たべたり、たべられたり**」のかかわりが大切です。

そのほかにも、人が自然をこわしたり、ぎやくに、生きもののすみかをまもったり、なあしたり…

人のかかわりかたひとつでも、わたしたちの世界は、大きくかわってしまいます。

上下の「だん」のかかわりには、「たべたり、たべられたり」だけでなく、

-12-

◆そのほかの「**しょうごうカード**」も、かかれた**条件**(じょうけん)に**あう**プレイヤーのLSに、その「**しょうごうカード**」をあきます。

※「かんたんルール」では、あいても、あかなくてもかまいません。◆条件に**あう**プレイヤーが**2人以上**いる時は、**じゃんけん**などで、**ゲット**するプレイヤーをきめます。

ただし、**プレイヤー全員**(ぜんいん)が条件に**あって**いる時は、その「**しょうごうカード**」はつかいません。

②「ゲームポイント」

◆「レンジャールール」の時は、自分のLSにあるカードの「**ゲームポイント**」の**合計**でかちをきめます。

-9-

◆「**ゲームポイント**」は、「いばしょ」「生きもの」「レンジャー」のほか、「**しょうごうカード**」にもあります。



◆「**ホウネンエビ**」「**ホタル**」「**ニホンジカ**」「**イノシシ**」…のように、LSにあるカードとのくみあわせで、ポイントが**プラス**や**マイナス**になるカードもあります。

-10-



◆「レンジャールール」では、自分のLSにあるカードの「**ゲームポイント**」**合計**が**1番大きい**プレイヤーがかちです。

■次はもっと「ふかい」たのしみかた▶

-11-

「たすけあつたり」「おなじエリアにすんでいたり」といった、色々(いろいろ)なかたちがあります。

◆レンジャーと生きものたち

このゲームでのレンジャーは、LSを見まもり、「いばしょ」のかんりや、「生きもの」どうしのバランスを**ちょうどせい**するやくわりをしています。

そのため「レンジャー」の「カラーライン」には「**にじいろ**」がたくさんあります。



-13-

◆**イマジネーション・タイム** このゲームは、**しぜん・生きもの・人のかかわり**などを、**楽しみながらかんがえる**ために作されました。

「**ランドスケープ**」ということばは、英語で**景色**(けしき)という意味(いみ)ですが、**生きもの・かんきょう・人の暮らし・れきし・文化(ぶんか)**といった、たくさんの意味をこめたことばとしてもつかわれます。

この**カードセット**は、わたしたちがすむ**世界**の「**ミニチュア**」ばんです。

そんなゲームで、あなたがつくりあげた「**ランドスケープ**」は、どんな**世界**でしたか？

- **生きものはたくさんいましたか？**
- **くうきや水はよさそうでしたか？**

-14-

- 人は**すみやす**でしたか？
- だれかに**めいわく**をかけたり、かけられたりしましたか？
- **100ねんご**も**同じ景色**がありそうでしたか？…

できれば、ゲームが終わったあと、それぞれの「**ランドスケープ**」がどんな**世界**だったのかを、カードからみんなで想像(そうぞう)する時間、「**イマジネーション・タイム**」をすごすことをオススメします。

ゲームのカードを、プレイヤーで**わけあう**ように、わたしたちも、**ちきゅう**を、たくさんの**いのち**で**わけあいながら生き**ています。

そんなことを、すこしでも**かんじ**てもらえれば、とてもうれしいです。

-15-